

【短報】カツオブシムシ科5種の分布について

大林(1985)や屋富祖ほか(2002)を参考にすると、以下の5種のカツオブシムシの採集記録は、それぞれ新分布に該当すると思われるので報告する。

1. ベニモンチビカツオブシムシ *Orphinus japonicus* Arrow

2exs., 熊本郡屋久島屋久町中間, 13. V. 2005, 向山敬延採集。

分布:北海道, 本州, 四国, 九州, 対馬, 屋久島(新記録), 中之島。

備考:大林(1985)には朝鮮半島にも分布するところがあるが、朝鮮半島のもは最近別種として報告されている(Háva and Kadej, 2006)。

2. ヨツモンチビカツオブシムシ *Orphinus quadrimaculatus* (Matsumura et Yokoyama)

10exs., 熊本郡屋久島屋久町原, 8. VII. 2011, 向山敬延採集。

分布:本州, 四国, 九州, 種子島, 屋久島(初記録), 中之島, 宝島, 奄美大島, 沖永良部島。

備考:大林(1985)には沖縄本島にも分布するところがあるが、沖縄(どこの島か分からない)産は近縁種として記載されている(Háva, 2006)。

3. カマキリタマゴカツオブシムシ *Thaumaglossa rufocapillata* Redtenbacher

1ex., 熊本郡屋久島屋久町原, 18. V. 2004, 向山敬延採集; 1ex., 熊本郡屋久島屋久町栗生, 27. VI. 2009, 向山敬延採集; 1ex., 熊本郡屋久島上屋久町白谷雲水峡, 11. VII. 2009, 向山敬延採集; 1ex., 奄美市奄美大島朝戸, 7. V. 2010, 筆者採集。

分布:本州, 四国, 九州, 屋久島(初記録), 奄美大島(初記録), 父島; 朝鮮半島, 台湾, アフリカ, マダガスカル, インド, インドシナ, インドネシア。

4. クロヒゲブトカツオブシムシ *Thaumaglossa hilleri* Reitter

1ex., 八重山郡石垣島於茂登岳, 16. VI. 2006, 田中勇採集。

分布:本州, 四国, 九州, 対馬, 石垣島(初記録); 台湾。

5. チュウジョウヒゲブトカツオブシムシ *Thaumaglossa chujoi* N. Ohbayashi

1ex., 熊本郡屋久島屋久町栗生, 26. V. 2009, 向山敬延採集。

分布:本州, 屋久島(初記録); 台湾。

様々なご教示を頂いた愛媛大学の北野峻伸博士、標本を提供していただいた向山敬延氏、田中勇氏にお礼を申し上げます。

引用文献

大林延夫, 1985. カツオブシムシ科, p. 128-129, pl. 21, 黒澤良彦ほか編, 原色日本甲虫図鑑(III), 保育社, 大阪.
屋富祖昌子ほか編, 2002. 琉球列島産昆虫目録増補改訂, 沖縄生物学会。

Háva, J. and M. Kadej, 2006. *Orphinus* (s. str.) *mroczkowskii* sp. n. from North Korea (Coleoptera: Dermestidae: Megatomini). *Poljskie Pismo Entomologiczne*, 75: 95-100.

Háva, J., 2006. *Orphinus* (*Falsoorphinus*) *okinawanus* sp. nov. from Japan (Coleoptera: Dermestidae). *Entomological Problems*, 36(2): 93-94.

(田中 稔 663-8002 西宮市一里山町 19-18)



図1-6. 新記録のカツオブシムシ類。1, ベニモンチビカツオブシムシ, 屋久島産; 2, ヨツモンチビカツオブシムシ, 屋久島産; 3, カマキリタマゴカツオブシムシ♂, 屋久島産; 4, カマキリタマゴカツオブシムシ♀, 奄美大島産; 5, クロヒゲブトカツオブシムシ♂, 石垣島産; 6, チュウジョウヒゲブトカツオブシムシ, 屋久島産。